

まごころドーナッツより

Vol.22
2024年5月発

・はたらく大人と出会う会 ～建設業界のおしごと～

今回は、栄進設備工業株式会社の風間太樹氏をゲストにお迎えしました。栄進設備工業は若者支援に長く関わっていらっしゃる建設業の会社で、風間さんはまごころドーナッツのイベントにも毎回ご参加くださっています。

風間さんの経験談は、海外留学や大学のゼミでの苦労話、建設業とは全く異なる前職のお話など、大変興味深い内容で、メンバーたちは真剣に耳を傾けていました。なかなか知ることのできない建設業のお仕事の実際を丁寧にご説明いただき、具体的なイメージを持つことができたのも良かったです。



また、様々な挑戦や苦労をしてこられた点について「まずやってみて、そこからかたちにしていく」と語られたり、「学ぶ」という言葉をたびたび使われるのがとても印象的でした。

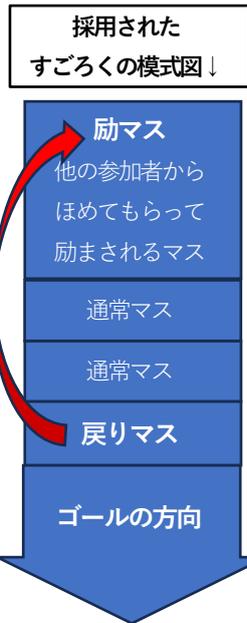
後半の交流タイムでは、風間さんから若者たちへの「長く働ける理由」についての問いかけにメンバーたちが答えるなど、中身の濃いやりとりが行われました。実際に出会ったからこそ聞いた面白い話があったり、働き方・生き方についてゲストと意見交換をすることもでき、リアルな出会いの素晴らしさを感じる日となりました。風間さん、ありがとうございました。是非またまごころドーナッツにお越しください！
(スタッフ 田中亮太)

・オリジナルすごろくをつくろう！

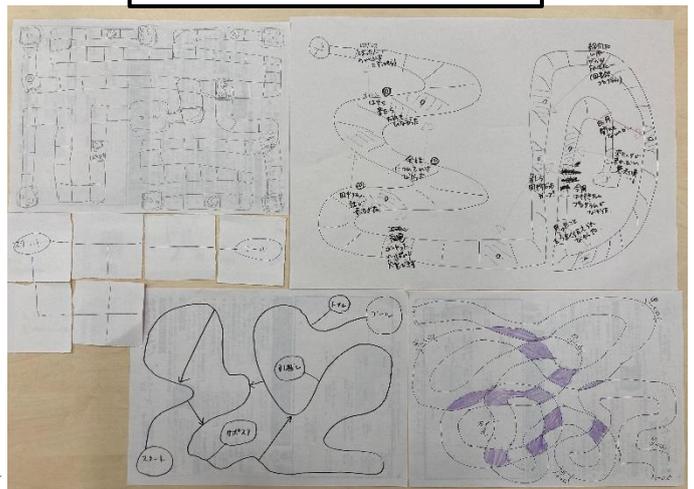
毎月の予定を話し合うメンバーミーティングで「ボードゲームをやりたい！」というメンバーの声が上がっていたのですが、かつてまごころドーナッツでボードゲームをやったことのあるメンバーとスタッフからは「二度とやりたくない。」「地獄の時間だった。」というネガティブな反応が返ってきました。

そこで、「自分たちが楽しめるオリジナル・ゲームをつくったらどうだろう？」そんなアイデアが生まれ「まずは、サイコロを振ってコマを進めるシンプルなすごろく作りから取り掛かりよう。」という流れになり、『オリジナルすごろくをつくろう！』というプログラムがスタートしました。

プログラム当日は、集まったメンバーがそれぞれに原案を出し合いました。今回採用されたすごろくは、右の模式図のように矢印の先に戻る指示の「戻りマス」と、止まった参加者が他の参加者に褒めてもらって励まされる「励マス」が散りばめられたすごろくです。



↓参加者で考えたすごろくの原案



「褒められたいな～」と、ゲーム開始前につぶやいていたスタッフ（田中さん）は、「これでもか！」というぐらい何度も「戻りマス」→「励マス」を繰り返し、予期せぬ『褒め殺しモード』に突入しました。他の参加者がゴール近くに進んでも何度もループを繰り返していたため、褒めるメンバーも褒められる本人もだんだん辛くなってきました。けれど『褒め殺しモード』のループにみんな、大爆笑でした。

次回は第二弾！今回のすごろくに改良を加えるのか、新たなゲームを作るのか…次回の展開が楽しみです。(スタッフ 荒井りつ子)

・【ボランティア】放課後子ども教室

「とちまる(放課後子ども教室)」に久しぶりに参加しました。
去年はあまり子ども達に関わりたくないと感じ、受付係として参加していました。しかし、今回は私以外の利用者が来ないということで「子どもの活け花」のサポートをすることに。

サポートと言いましたが、特に手伝うことはあまりなく、皆、各々好きに花を活けていました。

「葉をホチキスで止めるのは、現代ならではの斬新な活け花の方法だな」と感じたりしました。不器用な私には難しかったです。

あっ、私は花を活けていないですよ。手伝いで葉をホチキスで止

めるタイミングがあったのです。何度挑戦しても、うまい具合に葉が止まりませんでした。

活け花に集中している子達は、終わると早速写真撮影へ。カメラ慣れしているのか、それぞれ楽しそうに撮影されていました。

茎を切り刻むのに、はまった一部の人達。また、「花より団子」的な感情になる人も。「お花を見て得る感情って、綺麗1つだけじゃないんだな」と。

初めて見る花もあり、勉強にもなりました。

今回は活け花でしたが、機会があったらまごころドーナツのリース作りをしたいなとも感じました。

(メンバー nez)



・まごころキッチン ~ホットケーキをつくろう!~



まごころドーナツでは、キッチンプログラムが人気です。今回のメニューはホットケーキでした。

「映えホットケーキ」を作るために、カットフルーツやホイップクリームも用意して、竹串を刺したマシュマロに溶かしたチョコレートを付け、準備万端だったはずなのですが、食べるのに夢中で、できあがった写真を撮り忘れたのが残念です。

(掲載写真はホットケーキを焼いているところです。)

事前にメンバーの寄付してくれたコーンフレークを「チョコランチにしよう！」

というアイデアも取り入れて、チョコレートを溶かしてフレークに絡めて、アルミホイルの上に並べて冷やしました。

キッチンプログラムでお借りしている塔ノ山町会の会館は、スペースも広く道具も豊富で、渡辺町会長があたたかく見守って下さいます。参加したメンバーの中から、感想をもらったので以下にご紹介いたします。

- ホットケーキもチョコランチもおいしかったです。チョコランチははじめてつくったけど楽しかったです。
- ホットケーキをメンバーの子が上手に焼いてくれて良かったです。ランチチョコも上手にできて楽しかったです。地味にマシュマロチョコもできて、結構チョコレート多かったなと感じました。
- ホットケーキは重かった。渡辺会長が思った以上にやさしかったです。



中野区若者フリースペース まごころドーナツ

- 【所在地】** 〒164-0011 東京都中野区中央 1-41-2
中野区子ども・若者支援センター(愛称:みらいステップなかの) 4階
東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線「中野坂上」駅A1出口から徒歩2分
- 【電話】** 03-5937-3664
- 【開所時間】** 火曜日から土曜日(祝日、年末年始を除く) 11:30~19:00
※毎月2回、不定期で閉所日があります。

プログラムスケジュールや最新情報は、HPにてお知らせしていきます。→

